

千葉大学病院眼科

平成30年度 後期研修プログラム

研修医を大事にします



Quality of Life の基礎の視覚を守るライフワーク

●教授挨拶



千葉大学大学院医学研究院眼科学教授

山本 修一

現職：教授、病院長

略歴：1983年 千葉大学医学部卒業
医学博士
日本眼科学会指導医
日本眼科学会専門医
PDT 専門医

専門分野：網膜硝子体手術
加齢黄斑変性
糖尿病網膜症
網膜色素変性

『最高水準の眼科医療を提供し、 より良好な視機能を守る』

これが千葉大学眼科のミッションです。このミッション達成のために、多くの若い眼科医たちが日々の研鑽に励んでいます。

専門性の高い眼科だからこそ、より高き頂を目指し、専門性を極める。そんなストイックな道もあれば、『町の目医者さん』として、広く社会の視力を守る道もあります。どちら道を進むにせよ、人々の視力を守れるのは、私たち眼科医だけです。

硝子体手術で眼底を眺めるとき、私はいつも、その美しさに息をのみます。何度見ても見飽きることのない美しさ。そして、ただ美しいだけではありません。精密な視機能をも司っているのです。テクノロジーがどれほど発達しようと、人類には再現不能な精緻な機能、視覚。

まさに、神のみが成し遂げられる『美』がそこにはあります。そんな『美』を守る、それが私たち眼科医の仕事です。

2017年 眼科医局説明会のご案内

日 時 第1回 7月 1日(土) PM 6:00 ~

第2回 9月23日(土) PM 6:00 ~

会 場 千葉大学医学部附属病院ひがし棟3階 眼科カンファレンスルーム
●説明会終了後、夕食会を予定しております

連絡先 研修チーフ 横内 裕敬 E-mail:yokouchi123ninth@yahoo.co.jp
TEL: 043-222-7171 (内線 5324)
●ご参加予定の方は、メールにてご連絡ください
研修統括責任者：山本 修一



千葉大学病院は 生まれ変わりました！ より高度な医療と 快適な診療環境を提供！

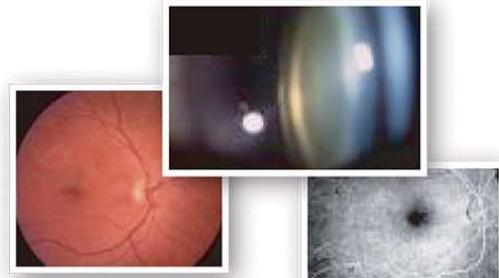
この数年間で病院がリニューアルしています。

寮・院内保育所・学童保育などの周辺環境も充実。2015年7月外来診療棟がフルオープンし、ホスピタルストリートなど開放感あふれるスペースで診療をしています。

● 年間約2000件の手術！千葉県は眼科医がとても少ない！

千葉県は対人口比では全国2番目に眼科医が少ない県で、千葉県内はもとより周辺地域からも重症患者や原因不明の患者が毎日多数紹介されます。

関連病院も多数ありますが眼科医スタッフはまだまだ足りません。



●指導スタッフの声



准教授・医局長
馬場 隆之

千葉大学医学部眼科学教室は明治15年（1882年）に発足し130年を迎える歴史ある教室です。視機能を健全に保つこと、障害された視機能を回復させること、また視覚障害者を補助することが我々の目的であり、臨床の第一線のレベルを保ちながらかつ研究の方面においても学会・論文等で活躍しています。

平成16年度より初期臨床研修制度が始まり、卒後3年目から専門医を取得するまでの後期臨床研修が重要な意味を持つようになっています。当科では初期研修を終えて眼科専門医への道を選択しようと考える医師に向けて、従来の研修プログラムを見直した後期臨床研修プログラムを用意しています。大学院進学による博士学位の取得や国内、海外留学も積極的に支援しています。



助教・研修チーフ
横内 裕敬

はじめまして研修担当の横内です。千葉大は、研究、教育もさることながら千葉県の眼科医療を担う病院でありcommon diseaseから珍しい疾患まで豊富な症例に溢れています。

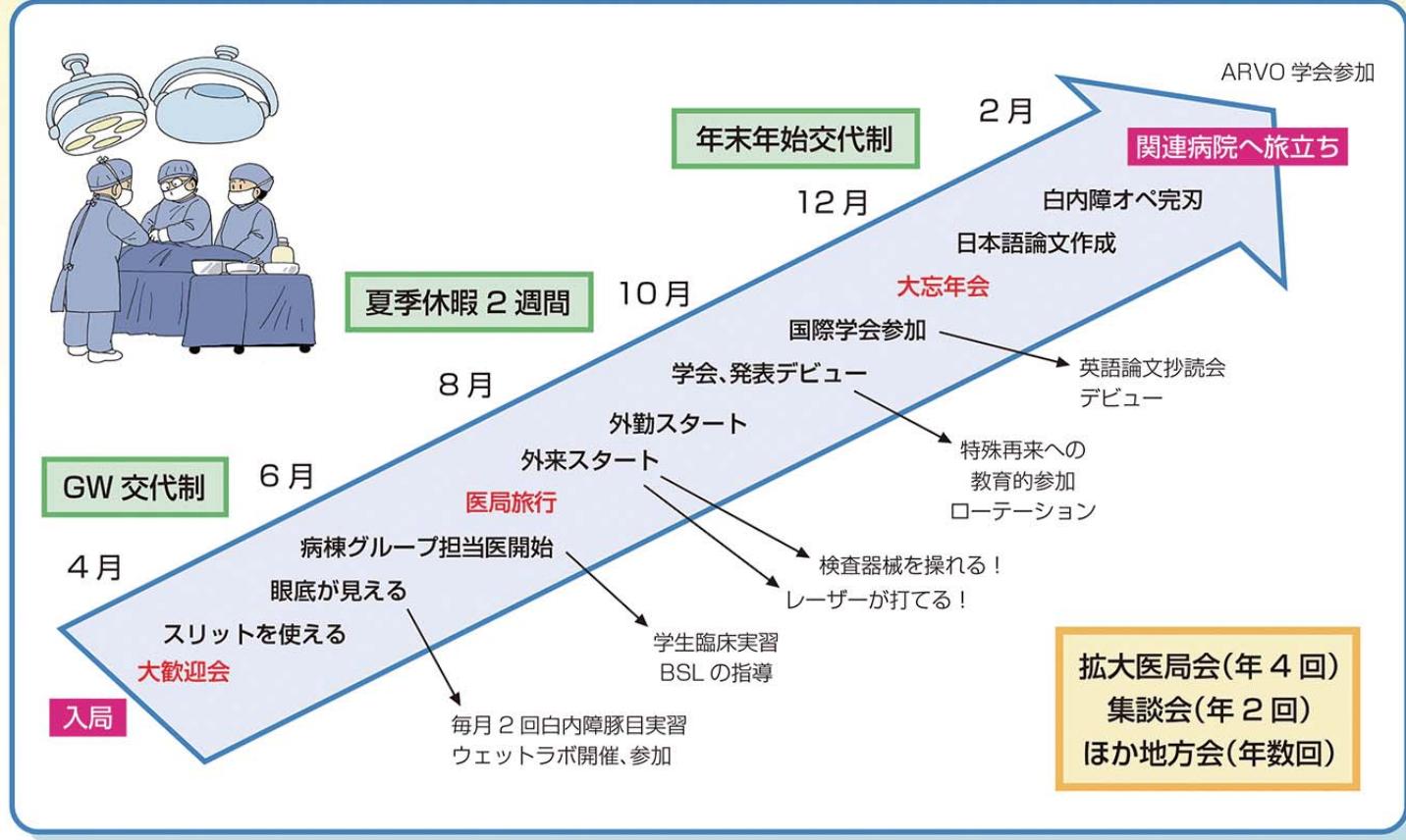
実際に手術の件数も関東有数でありシニアアレジデントから眼科の一員として様々な手技、手術を経験できます。山本教授の若手医師にどんどん手技の機会を与えるという方針の下、執刀の機会も多く与えられ、上級医の巧みなサポートの下手術に臨めます。スタッフも若手が多く気軽に相談しやすい雰囲気がありながら、それぞれに症例が割り当てられ眼科医として非常に満足度の高い研修がウリです。先ず、見学にきて頂き症例数の多さ、当科の雰囲気の良さを実感されたら一緒に働き、「オペのできる眼科医」を目指しましょう。



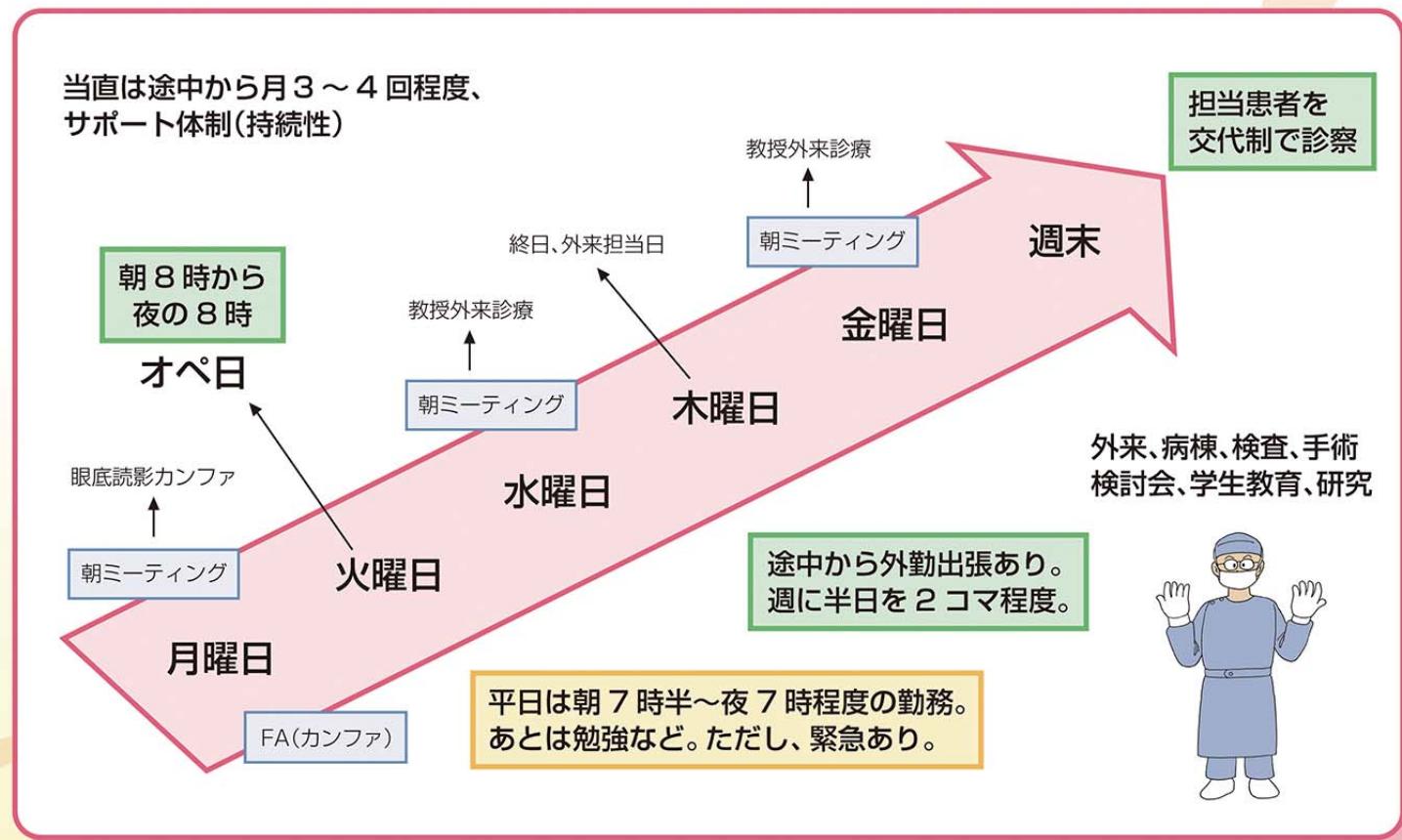
助教
窪田真理子

千葉大学眼科では女性医師のキャリアアップも積極的に応援しています。医師としての研修が最も大事な時期に、女性医師は人生の大イベントである結婚・出産・育児を経験することになります。仕事との両立は並大抵のことではなく、精神論だけではどうにもならないこともあります。当科には、関連病院を含め、第一線で働き続ける女性医師がたくさんいるのも特徴です。私自身、眼科医となって18年、小学生と中学生の子供達2人を育てながら、お母さん医師として、時にがむしゃらに、時にセーブしながら、多少の波はあるものの何とか仕事を継続してきました。その時その時にできることを、できる範囲で頑張ってきました。

●シニアレジデント 充実の1年間



●シニアレジデント 充実の1週間

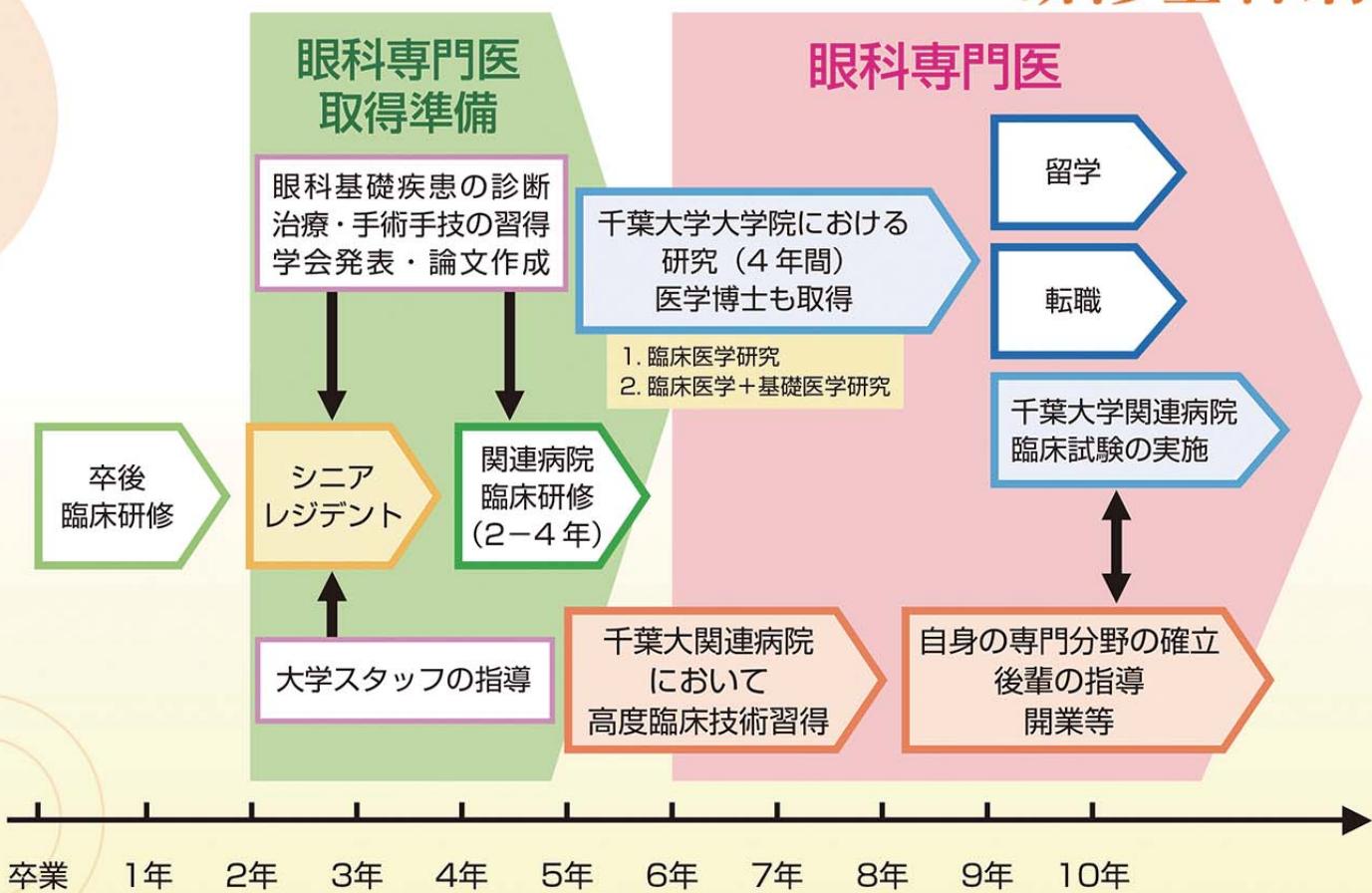


●指導スタッフと専門分野(助教以上)

山本 修一 (教授、千葉大卒)	網膜硝子体手術、加齢黄斑変性、糖尿病網膜症、網膜色素変性
馬場 隆之 (准教授、東医歯大卒)	網膜硝子体手術、加齢黄斑変性、強度近視
忍足 俊幸 (講師、金沢大卒)	糖尿病、緑内障、神経保護+再生、眼窩、神経眼科
北橋 正康 (診療講師、琉球大卒)	網膜硝子体手術、加齢黄斑変性
白戸 勝 (診療講師、東海大卒)	緑内障、電気生理
窪田真理子 (助教、千葉大卒)	網膜硝子体手術、加齢黄斑変性
横内 裕敬 (助教、千葉大卒)	糖尿病網膜症、ぶどう膜
太和田彩子 (助教、千葉大卒)	角膜、白内障手術
辰巳 智章 (助教、千葉大卒)	糖尿病網膜症、 網膜硝子体手術、網膜剥離、白内障手術
三浦 玄 (助教、東海大卒)	白内障手術、網膜硝子体手術、網膜色素変性



●千葉大学眼科キャリアパス(新専門医制度) 研修基幹病院



● シニアレジデントからのメッセージ

● 武石真里恵 先生

初めまして。眼科入局 1 年目の武石真里恵です。
私は他大学を卒業し、他病院で初期研修を行いましたが、実家が大学から近いこともあり、千葉大学に入局しました。
眼科は診断から治療まで一通り完結して診療に携われることや、小宇宙ともいべき眼科の綺麗で奥深い世界に魅力を感じました。
先生方は優しく丁寧に指導して下さり、いつでも質問できる距離感にあります。非常にアットホームで楽しい雰囲気の医局です。
もし少しでも興味のある方は、ぜひ一度見学に来て見て下さい。
医局員一同お待ちしております。



● 反田蓉子 先生

眼科入局 1 年目の反田蓉子と申します。千葉大学卒業、済生会習志野病院で初期研修を行い、当科へ入局致しました。

もともとの志望科ではありませんでしたが、患者さんの QOL に直結する治療ができることや眼の美しさなどに魅力を感じ、入局を決めました。

大学病院で働き始めてまだ日が浅いですが、先生方に優しくご指導頂いており、慣れないながらも充実した日々を送っています。

眼科に興味を持っている皆さん、ぜひ一度見学にいらしてください。お待ちしております。

● 林 裕子 先生

眼科入局 1 年目の林裕子と申します。私は獨協医科大学を卒業後に千葉大学附属病院で初期研修を 2 年間行い、この春眼科に入局しました。

眼科の臓器は一つですが専門分野は奥深く、また将来的には再生医療などの最先端の医療にも携わることができます。当院では県内から数多くの症例が集まり、硝子体疾患を始め専門性の高い治療を行っています。国内外では男性医師はもちろん女性医師も活躍しています。少しでも眼科に興味がある方は是非一度見学にいらしてください。医局員一同でお待ちしています。



● 名木野 佑 先生

眼科入局 1 年目の名木野佑と申します。

富山大学を卒業し、千葉県立病院群での初期研修を終え今年度眼科に入局しました。

これから眼科医として、知識と経験を着実に積み重ね、患者さんに診てもらえてよかったですと言ってもらえるよう日々精進していきたいと思います。

指導の面では先生方のバックアップもしっかりとしており、丁寧に教えてもらえる環境も整っています。

眼科の雰囲気を感じとるためにも、ぜひ一度見学に来てみてください。

● 山岸 梢 先生

初めまして。眼科入局 1 年目の山岸梢と申します。

国試の勉強や、救急外来で急患の対応をしている皆さんは、あまり眼科になじみがないかもしれません。でも、眼科は実はとても魅力のある科です。

患者が次の日には笑顔で帰っていく白内障手術はとてもやりがいがありますし、硝子体手術で覗く眼底には、外からではわからない美しさがあると、僕は思います。

眼科は神経眼科や、小児眼科、眼感染症やぶどう膜炎など実はとてもバラエティに富んでおり、さらには iPS 細胞のような先端医療の現場となる分野もあります。失明した眼を治すことはまだできませんが、それだけチャレンジしがいのある研究だと思います。

是非一度千葉大学眼科に見学に来てください。知らない世界を覗いてみませんか？？



● 主な関連病院

すべて日本眼科学会の専門医制度研修指定病院。赤字は基幹病院で、常勤医 4 名以上で、硝子体手術などほとんどの眼疾患に対応可能。

- 千葉県 帝京大学ちば総合医療センター
成田赤十字病院
社会保険船橋中央病院
国立病院機構千葉医療センター
国保君津中央病院
国保松戸市立病院
千葉県こども病院
千葉労災病院
済生会習志野病院
千葉市立海浜病院
千葉市立青葉病院
国立病院機構千葉東病院
山王病院
井上記念病院
船橋市立医療センター
千葉メディカルセンター
いすみ医療センター
さんむ医療センター

千葉県は利便性のある環境です



空港や都内まで約 30 分
自然が豊富で暖かい気候

● 研究および海外留学

- 1) 大学院生数 7名(2017年現在)
- 2) 臨床研究 網膜硝子体手術と視機能
網膜疾患における治療法の検証
網膜変性疾患の電気生理学的検討
緑内障における形態および機能の検討
- 3) 基礎研究 糖尿病網膜症における血管新生因子の検討
眼内血管新生疾患におけるVEGF-A 165 b の役割
糖尿病網膜症における神経保護作用
- 4) 留学研修中あるいは大学院在学中でも留学(海外・国内)可
海外 : ヒューストン大学(視覚電気生理学)
ハーバード大学(網膜の臨床)
ジョンズホプキンス大学(眼内血管新生)
国内 : 神戸理化学研究所(網膜再生)
鳥取大学(角膜感染)



アクセスマップ



● JR千葉駅から

JR 千葉駅東口・7番バス乗り場から、京成バス「千葉大学病院」または、「千葉大学病院経由南矢作」行きに乗車、「千葉大学病院」で下車。(所要時間約 15 分)

● JR蘇我駅から

JR 蘇我駅東口・2番バス乗り場から、小湊バスまたは、千葉中央バス「大学病院」行きに乗車、「大学病院」で下車。(所要時間約 15 分)

● 京成電鉄 千葉中央駅から

タクシーをご利用ください。(所要時間約 10 分)

● お車で来られる方へ

本院駐車場は、駐車スペースに限りがありますのでなるべく電車やバスなどの公共交通機関をご利用ください。



詳しい情報は別紙パンフレットおよび眼科ホームページをご覧下さい

<http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/gannka/>



CHIBA
UNIVERSITY

千葉大学病院眼科

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1

TEL: 043-222-7171 (代表)

研修チーフ 横内裕敬 までお問い合わせください。

